

大型バス ウェザーストリップのサービスキャンペーンについて

(作業開始日：令和8年9月18日)

UDトラックス株式会社に車両を供給している三菱ふそうトラック・バス株式会社が下記のサービスキャンペーンを国土交通省に通知しました。対象車両をご愛用のお客様には、ダイレクトメールにてご案内いたしますので、同梱のリーフレットに沿って点検をお願いいたします。
お客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

バッテリーボックス部において、ウェザーストリップの剥がれや脱落が生じたままの状態で使用が続けると、バッテリーボックス部内に雨水等が浸入することがあります。そのため、そのまま使用が続けると、ヒューズボックスの端子ボルトとヒューズボックス取付けブラケットに錆が生じてショートし、最悪の場合、ヒューズボックスが焼損するおそれがあります。

2. 改善の内容

バッテリーボックス部のウェザーストリップやヒューズボックスの点検要領を記載したリーフレットを送付いたしますので、当該部位の点検をお願いいたします。

点検の結果、錆や穴あきが発生していた場合は、速やかに最寄りの販売会社に当該箇所の修理をご用命ください。

※有償での対応となります

3. 対象車両

- ・UDトラックス株式会社が販売している大型バスが対象です。
- ・型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

車名	型式	通称名	サービスキャンペーン対象車の車台番号の範囲及び製作期間	サービスキャンペーン対象車の台数	備考
ニッサン デイズール	PKG-AP35UK	「スペースランナー A」	AP35UK-20001～AP35UK-21002 平成 20 年 4 月 9 日～平成 21 年 12 月 15 日	13	
	PKG-AP35UM		AP35UM-20001～AP35UM-21009 平成 19 年 10 月 25 日～平成 22 年 1 月 21 日	31	
	PKG-AP35UP		AP35UP-20001～AP35UP-21005 平成 20 年 1 月 7 日～平成 21 年 12 月 23 日	10	
UD トラックス	PKG-AP35UK		AP35UK-21003～AP35UK-21010 平成 22 年 5 月 26 日～平成 22 年 8 月 18 日	8	
	PKG-AP35UM		AP35UM-21010～AP35UM-21074 平成 22 年 2 月 10 日～平成 22 年 8 月 23 日	56	
	PKG-AP35UP		AP35UP-21006～AP35UP-21012 平成 22 年 3 月 23 日～平成 22 年 8 月 4 日	7	
			(製作期間の全体の範囲) 平成 19 年 10 月 25 日～平成 22 年 8 月 23 日	(計 125 台)	

<ご注意>

- ・対象車両の含まれる車台番号の範囲には対象とならない車両もあります。詳しくは最寄りのUDトラックス販売会社にお問合わせください。
- ・対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。

【お問い合わせ先】

UDトラックス株式会社 お客様相談室
〒362-8523 埼玉県上尾市大字寺丁目1番地
フリーダイヤル 0120-67-2301

オープン時間 月曜日～金曜日 9:00～12:00、13:00～17:00 ※ 但し、会社休業日を除きます。

ご注意：

このリーフレットは廃棄することなく、メンテナンスノートと共に大切に保管して下さい。

MD92型エンジン搭載 大型路線バス バッテリーボックス部のウェザーストリップ点検のお願い

バッテリーボックス部のウェザーストリップはバッテリーボックスの防水・防塵を目的に設置されています。

ウェザーストリップが劣化・脱落した場合にはバッテリーボックス内に水や融雪剤等が入ることで錆が発生する可能性があります。

ヒューズボックス部で錆が発生すると最悪の場合はショートして火災につながる恐れがあります。

【不具合事例】

MD92 型エンジンを搭載したAP35U 型車において、バッテリーボックス内のエアヒーター用ヒューズボックスと取付ブラケットの錆による短絡が原因の火災が報告されています。



バッテリーボックス



ヒューズボックス

【点検のポイント】

- 1日の運転を始める前の日常点検時（バッテリーの液量点検でバッテリーリッドを開閉したとき）に点検を実施してください。
- ウェザーストリップの劣化（破損, 切れ, 摩耗）や脱落をご確認ください。
バッテリーリッドウェザーストリップの剥がれ、破損、弾性がなくなっている場合は正規品のウェザーストリップに交換してください。

バッテリーボックス内に被水痕があった場合

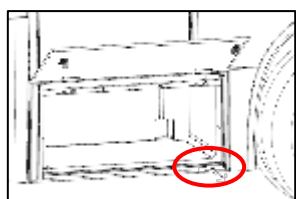
- バッテリーボックス内およびヒューズボックスまわりの錆発生をご確認ください。
- 錆が発生していた場合は、速やかにお近くのUDトラックサービス工場に当該箇所の修理をご用命ください。



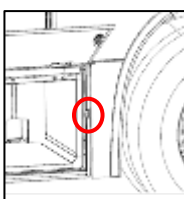
UD TRUCKS

①バッテリーボックス部ウェザーストリップの点検

ウェザーストリップの剥がれ、破損、弾性の有無をご確認ください。



剥がれ

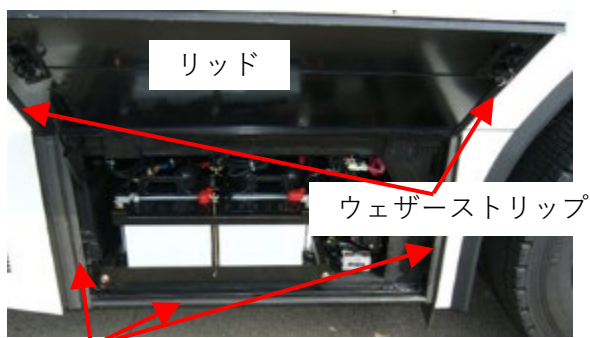


破損



つぶれている個所の弾性有無

確認場所



ウェザーストリップ

ウェザーストリップタイプ

仕様により2種類あります

スポンジタイプ

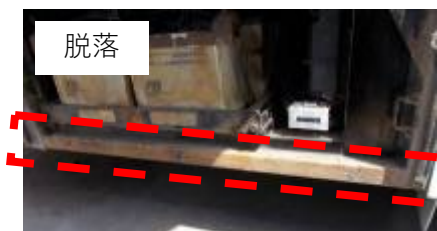
中空ゴムタイプ



ウェザーストリップの状態



正常な状態



脱落



剥がれ



破損

不適切な状態

②バッテリーボックスの点検

バッテリーボックス内に被水痕があった場合はバッテリーボックス内およびヒューズボックスまわりの錆発生をご確認ください。



バッテリーボックス錆



錆による穴あき



ブラケットの錆

③追加点検のお願い

※MD92型エンジン搭載車以外はヒューズボックスの搭載位置が異なるため不要です

①ウェザーストリップの点検もしくは②バッテリーボックスの点検を実施して、錆や被水痕などの不適切な状態があった場合は、ヒューズボックス裏側のボルトを点検し、錆が発生していないかの確認をお願いいたします。

錆が発生していた場合はヒューズボックスの交換をお願いいたします。

ボルトの錆を放置した場合、最悪の場合はショートして火災につながる恐れがあります。



ヒューズボックス



ヒューズボックス裏側
ボルトの錆

ウェザーストリップに破損や劣化などの異常があった場合は、速やかに正規品に交換または修理をお願いいたします。

バッテリーボックス内に被水痕や汚れがある場合は清掃をお願いいたします。

バッテリーボックスやヒューズボックスブラケットに錆や穴あきが確認された場合は放置せず、速やかに近隣のUDトラックサービス工場に修理をご用命ください。

点検・整備についてご不明点などがございましたら、お近くのUDトラックサービス工場にお問い合わせください。